

和解あっせん

申立書

フリーランス・トラブル110番 御中

申立年月日

年 月 日

申 立 人	住所	〒●●●●-●●●● 東京都千代田区●●●●▲-▲▲-▲
	氏名	(会社の場合 会社名・代表者名) 二弁 太郎 (印) 電話番号 ●●●● (●●●●●●) ●●●●●●
相 手 方	住所	〒●●●●-●●●● 東京都新宿区●●●●▲-▲▲-▲
	氏名	(会社の場合 会社名・代表者名) 株式会社 ■■■■■ 代表取締役 ●●●●●● 電話番号 ●●●● (●●●●●●) ●●●●●●

(申立の趣旨)・・・あなたの求める結論をお書き下さい。

1. 株式会社■■■■が二弁太郎に依頼したウェブページの作成に関して、未払となっている報酬について相当の解決を求める。
2. 相手方が現在まで報酬の支払を拒んでいることについて説明を求める。

との(和解あっせん)を求めます。

2頁目もご記載下さい。

(申立の理由)・・・事件の内容をご説明下さい。

- 1 株式会社■■■■は、令和2年6月●●日に、株式会社■■■■のホームページ作成(◎◎事業に関する説明用ウェブページの作成)を、二弁太郎に対して、依頼した。
- 2 二弁太郎は、令和2年12月末日までに、◎◎事業に関する説明用ウェブページを作成した。
- 3 二弁太郎が、令和3年1月●●日に、上記ウェブページの作成に関する報酬を請求したところ、株式会社■■■■の担当者から、今回の内容を踏まえると報酬については30万円+消費税が妥当であり、株式会社■■■■としては、その金額しか支払えないとの連絡があった。
- 4 二弁太郎としては、依頼された際には、報酬は50万円+消費税との説明を受けていた。
- 5 令和3年1月以降、二弁太郎と株式会社■■■■との間で、報酬の金額について話し合っていたが、二弁太郎としては当事者間の話し合いだけでは解決できないと考えたため、本申立てを行った。

<個人情報の利用目的について>

第二東京弁護士会は、当会の運営する仲裁センターでの和解あっせん手続・仲裁手続において当事者等(申立人、相手方、代理人等を含む)の個人情報をいただいています。この書面は、上記手続において当会が入手する当事者等の個人情報の利用目的について、個人情報保護法第18条第2項および当会個人情報保護規則第8条第2項に従いご説明するものです。

当会は、いただいた当事者等の個人情報を以下のために利用することがあります。

- 1 当事者等に対する書類の送付および事務連絡のため
- 2 和解あっせん申立事件・仲裁申立事件終了後の各種アンケート調査のため